

フードバンクまえばし

NEWS LETTER

No.16

2025年 春夏号



政府備蓄米 入庫 (農林水産省)

社会的な課題になっている米の品不足とその高騰が続いている中、政府備蓄米の市場への放出が始まりました。全国のフードバンクにもその支援が届いています。3月下旬に350kgの入庫があり、今後も順次入庫が予定されています。当所も2月頃には米のストックが底をつき始めていましたが、これで解消され、米については安定した支援ができています。



ベイシア本社 サステイナブル推進プロジェクトによるフードドライブ

3月、地元の大規模小売業である(株)ベイシア本社(前橋市)から、フードドライブ品190kg程を寄付いただきました。本社社員より持ち寄られた食品やベイシアの余剰見本商品等、多様な食品が集められました。ベイシア・サステイナブル推進プロジェクトの関係社員をはじめとする多くの社員の皆様、ありがとうございました。今後も定期的にご協力いただけるとのこと、生活困窮者支援・フードロス削減の観点からも関係を大切にしていきたいと思っています。

カーブス前橋日吉店の会員・スタッフのフードドライブ

女性のためのフィットネスクラブ・カーブスは、2007年より全国約2000店舗で毎年1カ月間フードドライブを行っています。米国発祥のカーブスの根底にある地域貢献・社会貢献の意志を受け継ぎ、今回で18回目のフードドライブが1~2月に行われました。当所には、今年も前橋日吉店から20箱余り250kgの食品寄付をいただきました。メンバーの方々や地域のみなさんから集められたものです。当所もカーブスの意志をバトンリレーし、生活困窮者や施設等、食品を必要とされるみなさんに手渡していこうと思います。



損保ジャパン群馬支店および関連団体合同フードドライブ

損保ジャパン群馬支店、SONPOひまわり生命群馬支社、JSA中核群馬支部、AIRオートクラブ群馬支部および加盟店によるフードドライブが今年も行われました。4団体社員のご協力により集められた食品は155kg余り。前橋市子ども支援課に日用品、当所に缶詰・レトルト食品・菓子・飲料等の食品が寄付されました。寄贈式では、損保ジャパン群馬支店長から「困っている家庭を支えられるよう今後も取り組みたい」とのお言葉をいただきました。

●年間(毎月1回~年6回程度)を通して食品を寄付いただいている企業は……



明治安田生命・MrMax伊勢崎店 倉賀野店・新進(自社製品)・群馬ミート(自社製品)
コープぐんま昭和店・ネクサス・土屋農園 他

この他にも年数回フードドライブを実施している企業・団体があります。

フードバンクまえばしは、皆様方のご寄付により活動を続けられています。ありがとうございます。

フードバンクが 危ない!?



当フードバンクには、2024年度月平均25名ほどの個人(匿名)の方より、食品が寄付されています。(他に29カ所の常設食品回収箱にも個人からの寄付が届けられています)その食品にはご家庭で使われないものや購入して寄付されたものもあります。昨年12月には「お子さんのいるご家庭に」というメモといっしょにクリスマスパッケージのお菓子が届きました。配布先の子どもたちが笑顔で喜んでいただいたとの報告もありました。当所ホームページの「Amazonのほしいものリスト」を見ていただき、送られてきたものも多くあります。しかし、残念ながら今の社会の状況は、個人(または企業・団体)による食品寄付の量を減少させているようです。今後の継続的で安定したフードバンク活動は難しくなりつつあるように思います。食品ひとつからでも構いません。ご協力をお願い致します。

フードバンク、満足してもらえていますか

食品支援アンケート 調査結果

「フードバンクまえばし」(以下f b mと略す)は、全国に先駆け自治体(前橋市)の業務委託により活動を始めてから、8年が経過しました。活動開始より2025年3月末現在、申請数延べ約7000件(支援対象推定人数延べ12000名余)の支援を行ってきました。支援を受けた方々がf b mをどのように受け止めているか、満足度や周知度はどれくらいか、昨年10月より半年間、市役所相談センター窓口とf b mで簡易なアンケートを行い、以下のような結果(傾向)が得られました。回収数は53件。アンケート用紙は下の画像を参照下さい。

問1 食品の量は満足のいくものでしたか

問2 食品の内容は満足のいくものでしたか

量的には、81%の方が「適量～多い」、また、内容的には、98%が「適度～満足」という回答でした。f b mスタッフは、申請書の記載情報(年齢・家族構成・支援日数・調理の可否・アレルギーや体調等)に基づき、その時々在庫食品の状況から選択し、提供する食品をセットしています。無償での提供という支援される側の立場や食品の好き嫌い、事前の想定量も回答に影響するかと思いますが、量的・内容的にほぼ満足という結果でした。今後も工夫をしながらも、同様な基準・方針で提供する食品を用意していけば良いという確認が得られました。

回答の中には、子どもが食べる物の有無や麺だけでつゆがない等の指摘もありました。



[回答済みアンケート用紙]

食品支援アンケート

「フードバンクまえばし」より食品を受け取った方に満足度等をお聞きします。今後のフードバンク活動の参考にいたします。ご協力、お願いします。
*プライバシーは厳守します。(個人を特定できるような公表はしません)

提供される食品がすべて寄付によってまかなわれている状況、および原則的に食品の量や種類の要望には応えられない状況を考慮した上でご回答ください。

問1 今までの食品支援について食品の量は満足のいくものでしたか。

1～5の数字に○をつけてください

少ない ← 適量 → 多い
1 2 3 4 5

問2 今までの食品支援について食品の内容は満足のいくものでしたか。

不満 ← 適度 → 満足
1 2 3 4 5

理由・感想をお聞かせください()

問3 フードバンクは利用される前に知っていましたか。

・言葉だけは知っていた ・内容まで知っていた
・食品を提供されるようになって初めて知った

何で知りましたか ・ネット/SNS ・印刷物 ・口コミ ・その他()

問4 「フードバンクまえばし」が前橋市の事業であることを知っていましたか。

・知っていた ・知らなかった

問5 フードバンクからの食品提供はあなたの生活にとって役立っていますか。

・大いに役立つ ・多少役立つ
・あまり役立っていない ・全然役立たない

問6 「フードバンクまえばし」について、ご意見・ご感想等がありましたら、お書きください。

支援寄付する方に感謝して、その恩恵で支えられているのでとても感謝します。

問1 食品の量

	少ない	適量	多い	
選択肢	1	2	3	4 5
回答数	1	9	35	7 1
合計	53			
%	2%	17%	66%	13% 2%

問2 食品の内容

	不満	適度	満足	
選択肢	1	2	3	4 5
回答数	1	0	24	13 14
合計	52			
%	2%	0%	46%	25% 27%

(理由) ・米が有難い(3)選択肢3、 ・子ども用食品の有無(2)選択肢2,3、
・麺だけでつゆがない(1)選択肢2

食品の量の満足度 %



食品の内容の満足度 %



問3 フードバンクは利用前から知っていましたか

フードバンクの周知度については、58%が「食品支援を受けるようになって初めてフードバンクを知った」と回答しています。「言葉だけは知っていた」は26%、「内容まで知っていた」は16%でした。

生活(食)が困窮したらフードバンクという無償で食品を提供してもらえる所がある、ということ(フードバンクの存在)が広く知られているかどうか、微妙な結果です。食に困った時の救済の選択肢のひとつとして、フードバンクの存在がより多くの方に認識してもらえるよう、今後も広報していく必要があると感じました。

f b mを知ったのは、やはり市役所の窓口が多く、知り合いからの口コミやネット、病院、職安、学校等もありました。

問3 フードバンクを知っていたか

選択肢	言葉だけ	内容も	初めて	
回答数	11	7	25	合計 43
%	26%	16%	58%	*無回答有

(何で) 市役所(含センター)9、

病院・職安・学校・友人・身内・食品を寄付したことがある各1

問4 当フードバンクが前橋市の事業であることを知っていましたか

「知っていた」36%、「知らなかった」64%。f b mは、前橋市の受託事業として運営され、市内在住者を対象に支援を行っています。前橋市の施策の一環でもあることを周知、PRしていく必要があるように思われました。

問4 市の事業であることを知ってたか

選択肢	知っていた	知らなかった
回答数	19	34
%	36%	64%

問5 提供された食品は生活に役立ちましたか

「大いに役立った」の回答が96%。f b mの活動(意義)が食品提供の面で評価されているようで、フードバンクの目的のひとつ「困窮者支援」を果たしているように感じます。今後も、安定した食料ストックを図り、多くの困窮者のみなさんに、より良い手助けができるよう活動していければと思います。

問5 食品提供は生活に役立ったか

選択肢	大いに	多少	あまり	全然	
回答数	51	2	0	0	合計 53
%	96%	4%	0%	0%	

問6 意見・感想 (自由記述・順不同)

- ・とても助かりました。ありがとうございます。(同様な記述複数あり)
- ・生活が本当に苦しかったので、大変助かりました。
- ・生活苦になった時、いざという時、食料品があり、助かります。
- ・大家族、子育て家庭にはとても有難く、近頃、高騰している米や油など、とても助かっています。
- ・困っている時に力になっていただき、大変助かっています。
- ・缶詰など、日持ちが長い物を多くいただけて助かります。
- ・生活が成り立つのも食べるものがあるおかげです。
- ・主食のお米やおかずの缶詰など、いろいろ家庭の食を助けていただいて助かっています。
- ・量が少ない。
- ・フードバンクの利用の期限を延ばしてほしい。
- ・生活が苦しく、食費にさける金額が少なく、こうした支援をいただいて、本当に感謝しています。
- ・もしもの場合にはよろしく願います。
- ・ちょうどインフルエンザになっていたため、ほんとうに助かりました。

【まとめとして】

- ・生活(食)困窮者への提供食品の量・内容はほぼ適正であり、その時の生活に役立っている。
- ・適切かつコンスタントな食品提供を維持するため、在庫食品の量・質・種類等を安定的に保っておく必要がある。
- ・フードバンクを利用してもらうために、あらゆる人たちにその存在を今後も広く周知していくことが必要。(生活困窮者支援はもとより、寄付食品を集めるため、フードロスを削減するためにも)



*フードバンク活動として、その時々在庫状況により、支援を受ける側も支援をする側も十分な食品の受け渡しができなくなる場合があることをご了承ください。

2024年10月～2025年3月の状況

経済状況の先行き不透明感や消費者物価・原材料費の高騰(特に食品類)等により、一般家庭や食品企業でも余剰食品の量は減少傾向が続いているように思われます。一般家庭においては、買い控えも進んでいるようです。当フードバンクの2024年度の食品入荷量は前年度並みの21.5tでした。この数字の中には、企業・団体からの防災備蓄品も多く、飲料水の割合も多くなっています。唯一の救いは、不足していた米が、3月から政府備蓄米として入庫し始めたことです。一方、支援を受ける生活困窮者および福祉施設等の件数は増加しています。ここ3カ月は過去最高の件数になっています。

■食品寄付をいただいた企業・団体【合計:9706kg】 *フードバンク北関東は除く

(順不同敬称略、FD=フードドライブ)

(一社)中央ライフサポートセンター／(公益社団)鉄道貨物協会 高崎支部／(株)新進／(株)ナック／(株)ヘルシーミルク／(株)みまつ食品
 JA前橋市 中央支所FD／MrMax 伊勢崎店FD／MrMax 倉賀野店FD／NPOネクストジェネレーション／あいおいニッセイ同和損保(株)
 アマゾンジャパン 前橋デリバリーステーションFD／伊藤ハム米久ホールディングス(株)／カーブス前橋日吉FD／(株)NTT東日本-関信越 群馬支店
 (株)サニクリーン前橋FD／(株)ドコモCS 群馬支店／(株)リキソウFD／群馬県済生会前橋病院FD／群馬県社会福祉協議会FD／群馬ミート(株)
 群馬県職業能力開発協会／群馬県信用保証協会FD／群馬県立心臓血管センター／群馬県廃棄物リサイクル課FD／群馬県立図書館FD
 コープぐんま 昭和店FD／コストコ前橋倉庫店／こども食堂つながり応援フェスタ2024FD／スリースター製菓(株)／損保ジャパン(株) 群馬支店FD
 佐川グローバルロジスティクス(株)関越エリア群馬営業所FD／大同生命保険(株) 群馬TKC企業保険支社FD／土屋農園／東海漬物(株) 榛名工場
 ネクスス(株)FD／前橋市医師会FD／前橋市キリスト教会／前橋ライオンズクラブFD／マムズスタイルFD／明治安田生命 群馬支社FD
 明治安田生命 新前橋営業部FD／群馬県地域婦人団体連合会FD／前橋財務事務所／群馬セキスイハイム(株)／上毛食品工業(株)
 高崎健康福祉大学高崎高校／農林水産省／敷島パークマネージメントJV FD／(株)ベシアFD

■常設フードドライブ

- ・前橋市関連(市役所、各支所・市民サービスセンター、各コミュニティセンター、中央公民館、大渡温水プール、総合運動公園)
 【合計:2683kg】 *子ども支援課パントリー事業余剰品分含む
- ・郵便局(中央、東、大胡、関根、三俣)【合計:999kg】
- ・ファミリーマート前橋下小出店【合計:208kg】

■個人寄付 延べ 159件【合計:1044kg】

- 支援申請書数 延べ 566件 *複数名の世帯も1件とする
- 福祉施設団体・子ども食堂・学習支援団体等 延べ 110件

★食料品の寄付提供は、「フードバンクまえばし」のホームページを一度ご覧いただくようお願いします。

★食料支援を受けたい方は、前橋市社会福祉課、まえばし生活自立相談センター(市役所1階)にお問い合わせをお願いします。

- 社会福祉課 027-898-5845
- 相談センター 027-898-6890、6891、6892

フードバンクまえばし参加のフードドライブ

フードドライブを実施していただけるイベント等がありましたら、当フードバンクまでお声掛けください

子ども食堂つながり応援フェア

県庁県民ホールにて「こども食堂つながり応援フェスタ」(主催:こども食堂ネットワークぐんま)が開催されました。会場内は、カフェラテやおにぎり作り体験、ゲーム、ゴスペルの歌やあかぎ団のショーなどを楽しむ多くの親子連れで温かい雰囲気に包まれました。このフェスはこども食堂を知ってもらおう、体験してもらおうという目的で開催されています。会場内のブースで実施したフードドライブは、あかぎ団のメンバーも応援にかけつけ、おかげさまで46Kgの食品が集まりました。ありがとうございました。

あかぎ団が応援に



前橋市役所職員フードドライブ

前橋市役所職員を対象にしたフードドライブを庁舎1階ホールにて実施し、56kgの食品を集めることができました。小川市長からも食品をお持ち寄りいただきました。

市長も協力



[緊急]総菜(おかず)関係の食品がありません!

現在、総菜(おかず)になるような食品が不足しています。レトルト食品・缶詰・瓶詰・のり・ふりかけ等がありましたら、量の多少にかかわらず、ご寄付いただけませんか。なお、群馬県内で多量に提供できる食品をお持ちの方で、持ち込みが難しい場合はご連絡ください。少量の場合は、お手数でもお近くの市民サービスセンター、コミュニティセンター等の常設食品回収場所にお持ちいただければありがたいです。よろしくお願いたします。

運営団体

三松会 さんしょうかい
 特定非営利活動法人(NPO法人)

フードバンクまえばしは、前橋市からの委託により三松会(館林市)が運営しています。三松会はフードバンク北関東、フードバンクおおいずみちよだの他、葬祭・後見人活動・孤独死予防・救護等の活動を行っています。

2025年5月より、みどり市に「フードバンクみどり」が開所しました。